

防災ワンポイント 第84回 除雪作業中の事故防止に向けて



じゃがいもずきん
「ききぼう」くん

毎年、積雪期になると屋根等からの落氷雪による事故や雪下し作業中の転落事故、除雪中の除雪機による事故で多くの死傷者が発生しています。多雪の年には、全国で1,000件以上の事故が発生し、100人以上が亡くなるなど深刻な被害となっています。

昨冬の豪雪による死者の66%は高齢者であり、そのうち82%は除雪作業中でした。

事故を未然に防ぐためにも、以下の事故が起こりやすい状況を確認し、安全な除雪作業を行いましょう。

■屋根からの転落

- ・安全帯、命綱とヘルメット、すべりにくい靴（厚底は避ける）を着用しよう！
- ・命綱は使う前によく点検！
- ・スノーダンプは小回りのきくものを使おう！

■屋根からの落雪

- ・新雪や晴れの日の雪のゆるみに注意！
- ・携帯電話を持って！
- ・家族、隣近所に声をかけてから！

■除雪機の巻き込み事故

- ・雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

■水路への転落

- ・水路への雪捨ての最中は滑らないように注意！

■屋根からの転落事故

- ・はしごは必ず固定！
- ・はしごから屋根への移動時は特に注意！

- ・建物の周りに雪を残して雪降ろし！

■除雪作業中の発作

- ・疲労時は作業しない！

■転落事故に注意

- ・低い屋根でも油断しない！

正しい操作で、安全除雪！

毎年、積雪期になると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- ①作業を行う前に、取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- ②安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、デッドマンクラッチ機構(手を離すと自動的に除雪機が止まる大切な安全装置)を意図的に無効化したり、故障を放置したままでは使用しないようにしましょう。
- ③雪詰まりを取り除く際は、必ずエンジンを停止し、回転部分が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- ④回転部分に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部分が完全に停止してから作業を行いましょう。
- ⑤後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意しましょう。
- ⑥除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

詳しくは、総務課 防災係まで。

